

韓日トンネル研究会 『ユーラシア新時代のための韓日トンネル』 出版

記事入力 : 2021-09-10 12:39:

韓日トンネル研究会が、韓国と日本を海底で連結する韓日海底トンネルは世界最大の地域経済圏を浮上させると同時に東北アジアに画期的な変化をもたらすという新刊『ユーラシア新時代のための韓日トンネル』を出版したと 10 日明らかにした。

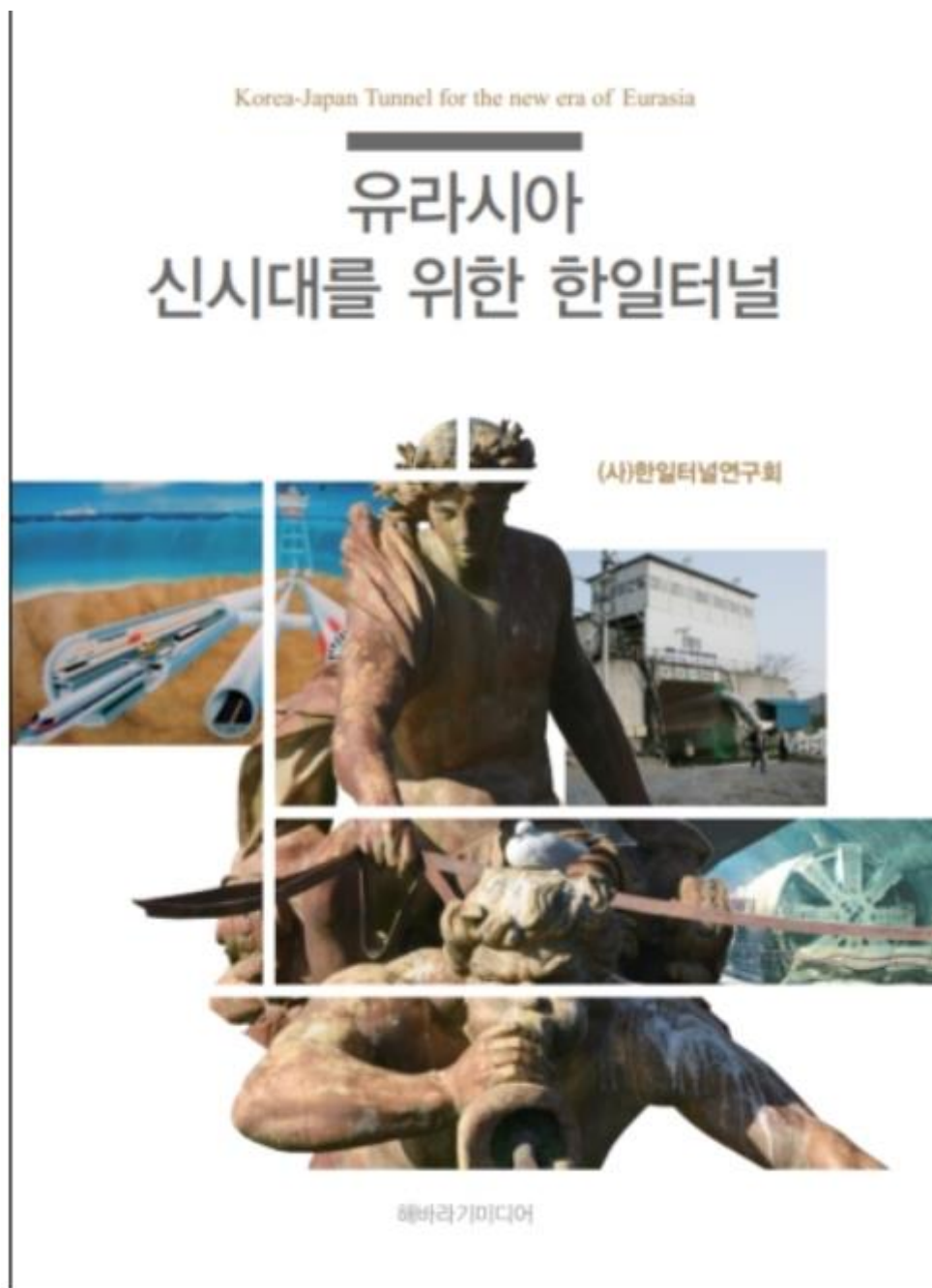
新刊『ユーラシア新時代のための韓日トンネル』は国内外の学者が学術的視点から詳細に研究し、韓日トンネルに関して、政治、経済、社会、文化的分析、そして技術問題に至るまで、その研究内容を披瀝している。

この書籍は韓日トンネルと東北アジア平和、韓日トンネル建設の時代的要請、韓日トンネルと経済・文化、韓日トンネルと技術・交通、東北アジアの未来のための政策提言の 5 章からなっており、付録として海底トンネル学術会議報告 4 編が含まれている。

ソ・ウイテク(釜山大)、ホ・ジェワン(中央大)、キム・サンファン(湖西大)、シン・チャン Chol(崇実大)、イ・ウオンドク(国民大)、イ・ジョンチュル(釜山経済大)、チョン・ホニョン(釜山大)、イ・グァンセ(慶南大)、パク・チャンヒ(慶星大)、ステファン・コストロ(ジョージ・ワシントン大)、キム・インホ(市場経済研究員理事長、前貿易協会会長)、チョン・テイク(外交協会顧問)、イ・ヨンフム(一信設計会長)、パク・ソンヨル(NGO 指導者)、野澤太三(元日本法務大臣、技術士)など数十年に渡って韓日トンネル研究に邁進してきた国内外関連分野のベテラン専門家たちが執筆陣として参加している。

韓日トンネル研究会のソ・ウイテク(釜山大教授)、イ・ヨンフム(一信設計会長)共同代表は「中国から韓国を通過して日本に達するアジア圏大ハイウェイ建設は全世界に通じる自由圏大ハイウェイを建設することだ。韓半島縦断鉄道、シベリア縦断鉄道、中国横断鉄道が連結されるようになれば東北アジアの平和と韓半島統一が現実のものとなる。韓半島が東北アジア平和新秩序の中心となる日が近づくだらう」と強調した。

また、韓日トンネル研究会は、毎年、国際シンポジウムおよび討論会、ラウンド・テーブル、海底トンネル工法および技術的代案の研究、現場検証および調査など学術活動と国民共感形成、韓日交流などを活発に推進している。



韓日トンネル研究会 『ユーラシア新時代のための韓日トンネル』 出版/韓日トンネル研究会

キム・ハンゲン記者 khg@knnews.co.kr